

第2部 トークセッション ライトニングトーク発表例について

ライトニングトークの発表内容については、気軽に参加いただけるよう、3～5分程度の気軽な情報共有を想定しているところ。発表資料（スライド）は、写真1点または数点に加え、短い説明書き等からなる極めてシンプルなものを見込んでいる。

○ 発表の条件

- ・ 1人あたり3～5分程度
- ・ 所属室課・係の構成及び担当業務をごく簡単に紹介
- ・ 職場の様子がわかる写真を1枚掲載いただけるとなお可
- ・ スライドは簡単なもので可（写真＋数行でOK）
- ・ 立派な改善事例である必要はなく、ごく小さい取組や、まだ途中の取組、うまくいっていない話も可

○ 【事例】若手でも取り組める例

■ マニュアルが探しづらい

「マニュアルがあちこちにあって探すのが大変だったので、課内で「よく使う手順」を1つのフォルダにまとめました。簡単なリンク集ですが、新人同士のやりとりも減って少し楽になりました。」

■ 添付ファイルの扱いが面倒

「メールの添付を毎回保存してから使うのが面倒だったので、係内で保存ルールと共通フォルダを整理しました。小さいことですが、日々の作業が少し速くなりました。」

■ スケジュールが分からない

「上司や他担当の予定が分からず会議調整に時間がかかっていたので、朝会で「予定を入れよう」と声かけを始めました。完璧ではないですが、調整がだいぶスムーズになりました。」

○ 【事例】少し経験を積んだ方の例

■ 会議の日程調整が大変

「関係課との会議調整に時間がかかっていたので、担当者同士で共有カレンダーを試験的に導入しました。関係者が限られていても、調整がぐっと楽になりました。」

■ 紙の文書が多い

「紙での保管が多く探すのも大変だったので、上司に相談してまず一部業務だけデータ保存に切り替えました。小さく始めたことで、周りの理解も得ながら広がられています。」

■ 同じ電話対応が繰り返される

「似た問い合わせが多かったため、関係部署と相談し「よくある質問（FAQ）」を簡単にまとめました。まだ途中ですが、窓口対応の負担が少し減ってきています。」

※その他、より大きな範囲での取組や、他市町村・民間との連携、専門分野の事案も歓迎します。